

令和7年度村づくり懇談会 記録シート

日 時：3月6日（金）18：30～20：00

対象地区：払沢

会 場：払沢公民館

いただきましたご意見の概要及び回答は以下のとおりです。

発言者のご意見
人口が増えている。新しい住民が増えてきている。いいところは任意団体のメンバーが多い。ひめばらクラブは60歳以上の団体。若者会は自主的にできた団体。水路の補修をやる活動組織がある。
ごみ捨てが多い。区民外の方から。ハッ手入口のところ。外国人の人も。笑いながら捨てている。
村の回答
ごみの関係で他に意見があればいただきたい。
発言者のご意見
ネットは区で交換している。けっこう破れているので交換してほしい。区民以外の方が捨てても名前書いていればOK。以前は1,000円程度を区で負担していた。これが衛生の費用は村の税金で負担することになった。どこでも人が捨ててもOK。分別や名前記入を村でPRしていくように。衛生費値上げが村からあった。住民に理解してもらおうようにPRすればいい。
村の回答
区によっては正会員や準会員の制度がある。掃除をする人がいるため、そのような考え方があるのではないか。
発言者のご意見
管理をしているのは区。どこに捨ててもいいのではない。区民以外は駄目である。ごみの名前記入は必ず。茅野では立ち合いをしている区もある。地区の衛生委員は大変になってしまう。
アパートにブラジルの人もある。前の日の夕方に出している。6～8時に出す決まりがある。近隣住民が教えてあげる必要がある。また、ブラジル人との交流がある。ブラジル人からもお裾分けがある。
村の回答
ごみ捨てルールは遵守すべき。外国人に対して村HPで案内している。多言語で。多言語のリーフレット配付も必要と感じる。

発言者のご意見
既存住民と移住者の皆が維持していくアナウンスが必要。中新田区はごみの出し方もきれい。認識の共有も大事。同じ方向性を持つことを行政がアナウンスすることが大事。
ビン捨てるのが月1度なので、頻度を増やしてほしい。
村の回答
区による回収が1回、村による回収が1回あり、計2回となっている。アナウンスをしていきたい。
発言者のご意見
住みたいまち上位が誇らしい。
村の回答
幸福度上位。外から注目されている。村として外部への情報発信が十分ではない。上位の自治体とサミットをやりたい。
発言者のご意見
移住者との考え方の乖離や若い世代との乖離がある。消防に若い世代が入ってこない。自分は再入団をしている。消防団は必要な組織。負担が偏っている。いつ辞めれるか分からない。やる気のある人は入るスタンス。個人個人の考え方の差がある。
個人の考え方を变えるのは難しい。現実的に難しいが、報酬を増やすとか。区の役も仕事に対して報酬が少ないと感じる。役場にお願ひする。
村の回答
交付金を区に配分しているが、抜本的には難しい。財源があれば。
臨時交付金を活用している。来年度は1世帯2,000円だせるよう予算計上している。4月になれば申請をお願ひする。人的支援で集落支援員を柳沢、払沢、判之木で活用していく。村でできることはやっていきたい。
発言者のご意見
地縁団体の仕事が多い。
若い世代が無関心。負担が大きいのもある。活動内容が分からない。もっと説明していきたい。長老というか、長い人がいると意見が出にくい、譲るようになればいい。行事等は自分のためにやると思えばやる気もでてくる。
村の回答
最後は自分のためになるというのは大事。
発言者のご意見
年会費を払っているのに、草刈り等がある。出不足金もある。高齢者は体がきつい。

村の回答
区費の話。前回の村づくり懇談会では、大久保区は家があれば区費をとると聞いた。
柳沢区では細かい制度がある。大久保では役員をやらない人は高くなっている。
発言者のご意見
払沢区も前年までは細かい制度があった。今年度から1件1万2千円の一律にした。地縁団体は5千円加算。常会に入らない人もいる。その人には2千円加算。簡略化をしたので説明がしやすい。
村の回答
村での説明も区費はシビアである。
発言者のご意見
私はUターンしてきた。50万円で地縁団体は入れると説明を受けた。区の規約でそうなっていると説明を受けた。もともと親がいるので50万円出さなくてもいいとなった。議論してもらって20万円にさがった。一次的に住む人もいる。入会金は他地区もとっている。理解される金額を。区の財産を割ったらどれくらいあるのか知りたい。区の役は地縁団体の人がなっている。役になる人はもっと報酬をだすべき。
準会員制度があれば。都会では役がやれない人は負担を多くしている。それを導入してもいいと思う。
村が弱い立場をアピールしてもいいかもしれない。
常会に20件程度、有線放送を聞いていない人がいる。有線放送を引いていない人もいる。寂しい。新しい住宅建築で届けがくると思うが、その際に積極的に有線放送の話をしてほしい。
村の回答
実際必要性を感じない人も多い。現在、機器の入替を行っている。今後10年間有線放送を残すべきとなった。できれば設置してほしいとアピールしていきたい。LINEのセグメント配信をしている。分野を設けている。有線放送を聞けない人にも流している。
発言者のご意見
移住して30年。LINE受信している。便利。区の有線もLINEでほしい。期待している。
村の回答
できる場所があればやっていきたい。

発言者のご意見
今までのものを切らないと DX にならない。だがそれでいいのか。アナログだからいいところもある。
村の回答
やめていくことも必要。次の有線放送は何千万円とかかる。スケジュール感をもっている。アナログでいいところは残していく。
発言者のご意見
デジタル化を思い切ってやってほしい。広報はらを配布しないなど。会議方法も事前にメールで。役の関係も仕事を減らすことも。元気づくり支援金も活用してほしい。集まらない会議も。田舎に住むことはお金も払い、労力もかかることを教育していくことが大事。小さい地区は合併してもらおう。役員が不足しているなら合併。思い切ったことをやってみる。
村の回答
チャレンジしていくことも大事である。
発言者のご意見
一昨年の6月に地区別座談会をおこなった。その資料が役場にあるはず。その意見をなぜださなかったか疑問である。魅力や強みは全部そこででている。区費の関係も。
村の回答
今回はテーマを決め実施した。今後の参考にさせていただく。